

三陸沿岸道路 宮古田老道路 田老第1トンネル実貫通見学会

概要

三陸沿岸道路「宮古田老道路」は、宮古市松山（宮古中央IC）から宮古市田老字小堀内を結ぶ延長21kmの自動車専用道路です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。現道の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、各都市の連絡時間短縮による地域間交流の活性化や、流通効率化による地場産業の復興支援、救急医療施設へのより迅速な搬送による安心な暮らしのほか、災害時の緊急輸送路としての機能が期待されています。

この度、「宮古田老道路」で計画されている13本のトンネルうち、「(仮称)田老第1トンネル(延長455m)」が貫通する運びとなりました。貫通の瞬間を体験していただくため田老児童館の児童13名と地域の方々による貫通見学会を開催しました。

三陸沿岸道路 宮古田老道路 田老第1トンネル実貫通見学会 開催状況

開催日時：平成28年6月17日(金) 10:00~11:30

開催場所：宮古市田老字八幡水神地内

主催者：株式会社 フジタ 東北支店



▲貫通の様子



▲くす球割り



▲児童から施工業者へ記念品



▲記念撮影

